

# WinDeView マニュアル 【利用編】

Ver.1.3



## 対象機種

WDV-S033/WDV-B093/WDV-D594  
WDV-K082/WDV-M542/WDVB054  
WDVB-SP005



2010/08

WINディフェンス株式会社

# I N D E X

- 1、WinDeView使用説明
- 1-2 バッテリタイプ使用説明
- 2、対応パソコンの仕様、安全上の御注意
- 3、システム概要。
- 4、システム運用の狙い
- 5~7、カメラボックス起動手順、アクセス操作手順
- 8、アフターサービス・コールセンターについて。
- 9、メンテナンス価格表
  
- 10・11、各種カメラ機能概要(別紙A3判)

## プライバシーに関するご注意

プライバシー・肖像権について  
カメラの設置利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー(音声含む)、肖像権等考慮のうえ行ってください。

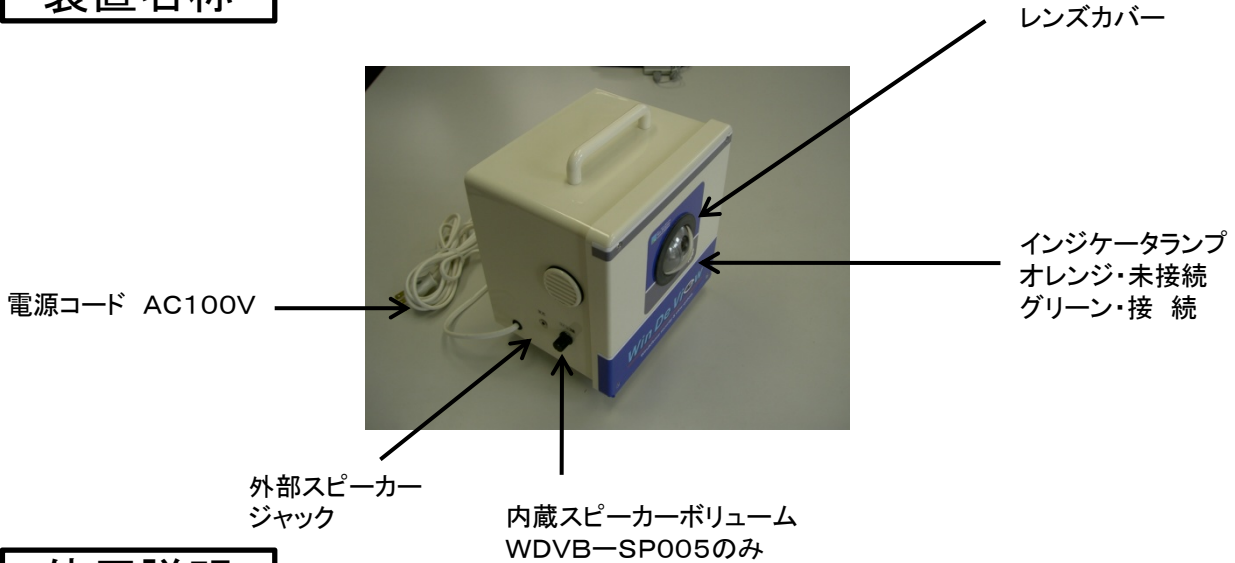
\*「プライバシーとは私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利。また肖像権は他人から自らの容ぼう、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的にいわれております。



# ベーシック・防滴タイプ・ドームタイプ・MINI, 使用説明

(WDV-S033/WDV-B093/WDV-D594/WDV-K082/WDV-M542)

## 装置名称

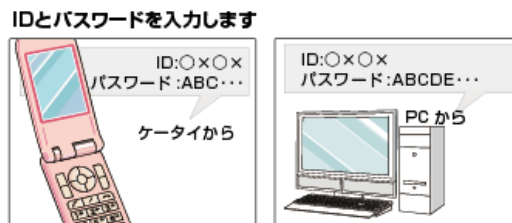


## 使用説明

1. 通常のご使用の場合、電源コードをコンセント(AC100V)に差し込んでください自動的にカメラが起動します。



2. お手持ちのパソコン、携帯電話からカメラへアクセスします。



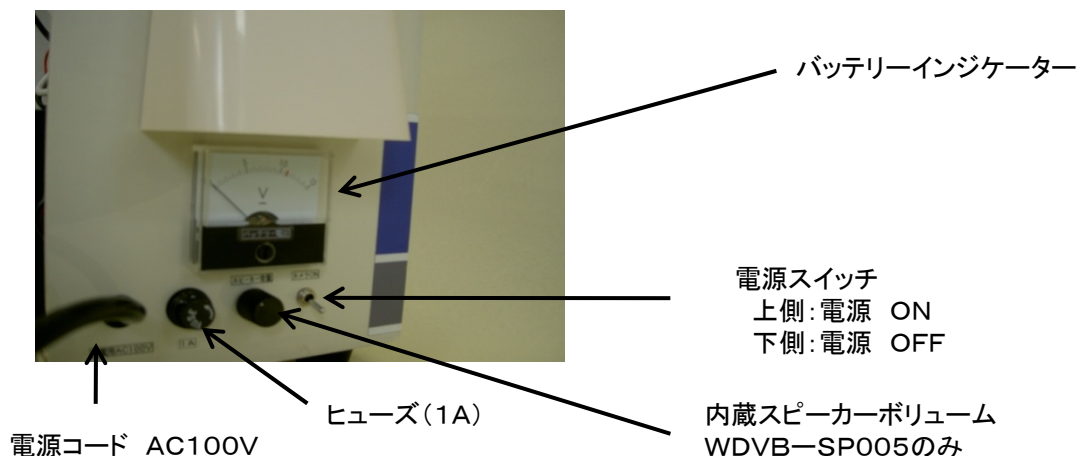
3. カメラのアクセス手順は、この後のマニュアルに従って行ってください。



4. ご使用の前に必ず本書記載の注意事項をお読の上、確認後使用開始してください

# バッテリータイプ (WDVB-054・WDVB-SP005) 使用説明

## 装置名称



## 使用説明

1. 通常のご使用の場合、電源のあるところでは、コンセントに差し込んで使用してください。 **バッテリー起動はあくまで補助として使用願います。** (バッテリー駆動時間はフル充電で4時間～5時間です。)
2. 電源スイッチを上側にすると、カメラが起動します 同時にバッテリーの状態がメーターで確認できます。(WDVB-SP005はスピーカーも起動します)

### バッテリー状態の目安！

通常は12V～13Vが良好な状態です。

**メーターの位置が10V前後であればすぐに充電してください。**

**メーターが8Vを下回りますとカラッポの状態です すぐに充電を開始してください。 充電時間はバッテリー状態にもよりますが 約3～10時間です。**

### 2. 充電方法

電源コードを AC100Vコンセントに差し込んでください。ボックスの電源はOFF状態で充電を開始します。充電が完了すると自動的に充電は終了いたします。充電状況は、電源スイッチをONにすると確認できます。(12Vが目安です。)



## 注意！

この装置の電源は小型シール鉛蓄電池を使用しています。保管する場合は100%充電された状態で保管してください。何もなくても自己放電しますので時々確認して下さい。完全放電された電池は充電できません。

## 対応パソコンの仕様

カメラを使用するには、パソコンのOSなど、下記のものを用意する必要があります。

### ■ P v4で使用するとき

OS	Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® 2000 Microsoft® Windows® Me、Microsoft® Windows® 98SE
CPU	●1台のカメラ画像を参照する場合 Pentium® III(800MHz)以上 ●複数台のカメラ画像を参照する場合 Pentium® 4(1.8GHz)以上
プロトコル	TCP/IP(HTTP、TCP、UDP、IP、DNS、ARP、ICMP) プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100MbpsのLANカードが内蔵されていること
ウェブブラウザ	Internet Explorer 6.0(日本語版)以降
音声	音声入力/出力機能(マイク、スピーカーなど)

### ■ P v6で使用するとき

OS	Microsoft® Windows® XP Service Pack 1 以降
CPU	●1台のカメラ画像を参照する場合 Pentium® III(800MHz)以上 ●複数台のカメラ画像を参照する場合 Pentium® 4(1.8GHz)以上
プロトコル	TCP/IP(HTTP、TCP、UDP、IP、DNS、ARP、ICMP) プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100MbpsのLANカードが内蔵されていること
ウェブブラウザ	Internet Explorer 6.0(日本語版)以降
音声	音声入力/出力機能(マイク、スピーカーなど)

## 無線通信の使用範囲について

本製品と無線機器の距離が約50cm～120m(屋内見通し距離)約50cm～600m(屋外見通し距離)の範囲内でお使いください(無線機器に性能や周囲の環境によっては、使用範囲が狭くなります。)

次のような機器と同時に本製品を使用しないでください(電波が混線したり、誤作動の原因になります。)

- 特定無線局や移動通信機器のある屋内
- 電子レンジの近く
- 盗難防止装置やPOSシステムなど2.4GHz周波数帯域を利用している機器のある屋内

本製品と無線端末の間に次のような物体があるときは設置場所を変更してください(電波を通しにくい物質が周囲にあると通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。)

- 鉄のドア
- スチール罐
- コンクリート、石、レンガなどの壁
- 防火ガラス

### ■ 電波に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止しうえ、ネットワークカメラカスタムコンタクトセンター(保証とアフターサービス)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

## ⚠️ 安全に関するご注意 (必ずお守りください)

- ①電源コードやケーブルを窓やドアなどにはさみ込まないでください。
- ②専用のACアダプター(極性統一形プラグ)以外は使わないでください。
- ③ACアダプターやACコードの配線工事を行う場合は、資格を持つ者が行う。  
謝った配線工事は、感電や火災の原因になることがあります。  
・電源配線工事は電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- ④コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。
- ⑤雷が鳴ったら本体やACアダプターに触れないでください。感電の原因になります。
- ⑥医用電気機器の近くでの設置や使用をしないでください。
- ⑦心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。
- ⑧自動ドア、火災警報器などの自動制御機器の近くには設置しないでください。
- ⑨煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜いてください。
- ⑩濡れた手でACコードの抜き差しはしないでください
- ⑪ボックスを濡らさないようにしてください。(故障・発火・感電の原因になります)
- ⑫絶対に分解したり、修理・改造しないでください。
- ⑬ACコードのプラグは根元まで確実に差し込んでください。

### その他使用上のご注意

本商品は日本国内仕様の認可機です。日本国内のみ設置、使用できます①水平でない場所や振動のはげしい場所には設置しないでください。②直射日光やハロゲン光など高輝度の被写体など長時間写さないでください。撮像素子が破損する原因となります。③レンズカバーの汚れは画質の悪くなる原因となります。定期的なお手入れが必要です。④停電、落雷等、外部要因により生じたデータの損失並びにその他直接、間接的の損害につきましては当社は責任を負いかねますのでご了承ください⑤ネットワークカメラ、サーバーの設置、利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体(音声含む)肖像権など考慮した上でおこなってください。⑥ボックス内機器の保障期間につきましては、各メーカーとも出荷より1年間となっております、その期間を超えた修理、メンテナンス等は有料となります、カスタムコンタクトセンターへお問い合わせください。⑦正しく設置、使用されなかった場合などの製品の故障および事故について当社は責任を負えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

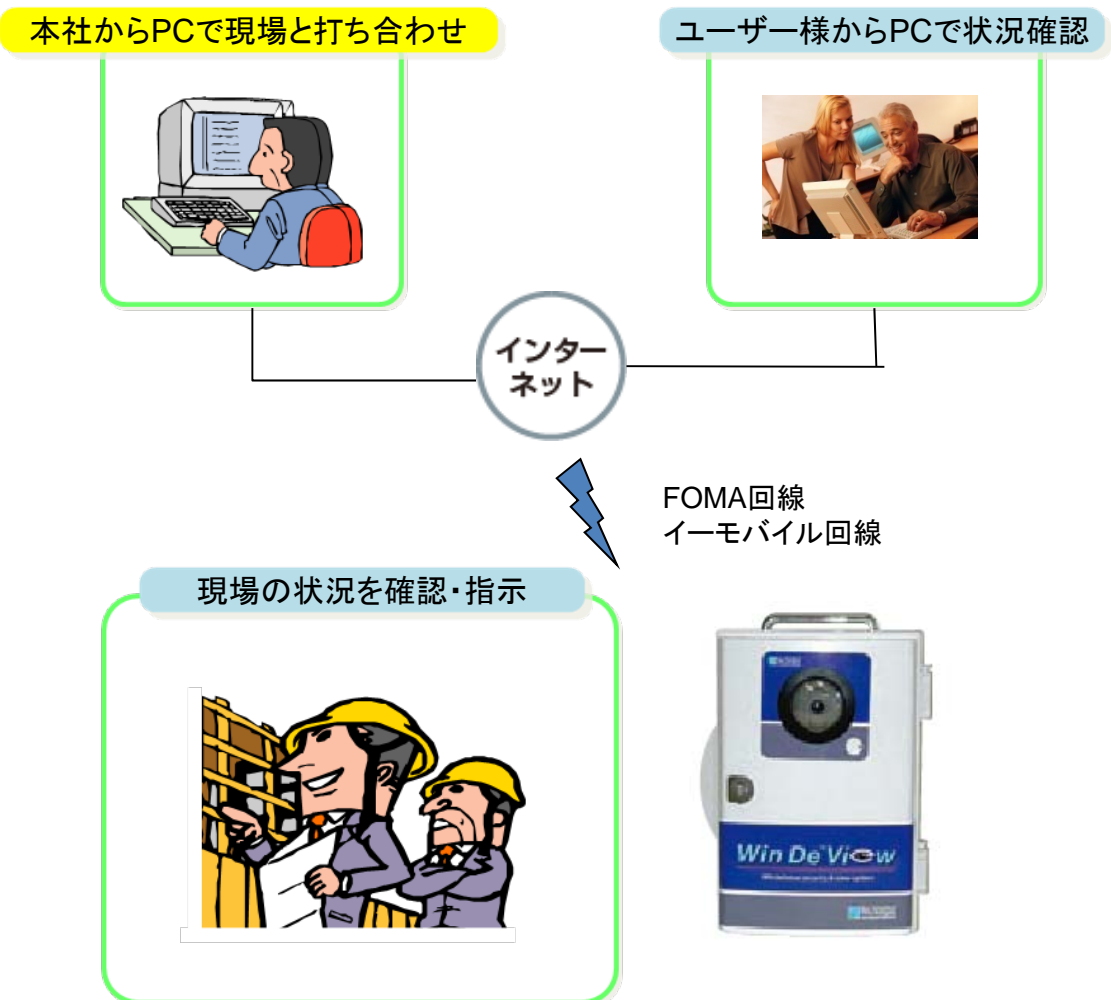
## システムの概要

使用場所または各事業所にかま(動画)を据え付け、拠点事業所のパソコンからリアルタイムで現場状況を把握できるようにしたシステムです。

使用場所設置のモバイルボックスには、モバイルルーターにより直接インターネットと接続されておりますので使用場所を選びません(データ通信の電波状況により接続不可あり)

映像情報は、貴社様のみならず要望があればユーザー様にも提供され、ユーザー様も居ながらにして現場の状況を確認できます。

また、貴社様のパソコンでは、映像のみならず音声情報のやりとりが出来、映像を確認しながら、現場にいる関係者とインタラクティブなコミュニケーションを行うことができます。





## カメラボックス起動手順

■ ACコードのプラグを電源コンセントに確実に差し込んで下さい。

※ボックス前面のカメラ電源がオレンジ色からグリーン色に変ればボックス起動完了です。

※パソコンよりカメラへのアクセスは、約30秒程度かかります

■ボックスの電源を切る場合は、電源プラグを引き抜いてください。

## カメラアクセス操作手順

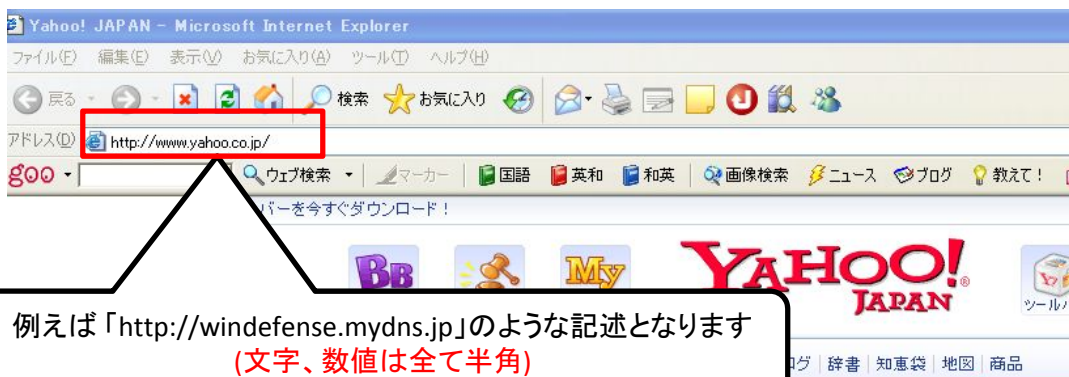
1. パソコンを起動します。
2. パソコン画面の、下に示すショートカットをダブルクリックし、ブラウザ（※1）を起動します。

（下に示すアイコンは、Internet Explorer Ver6の場合です。）



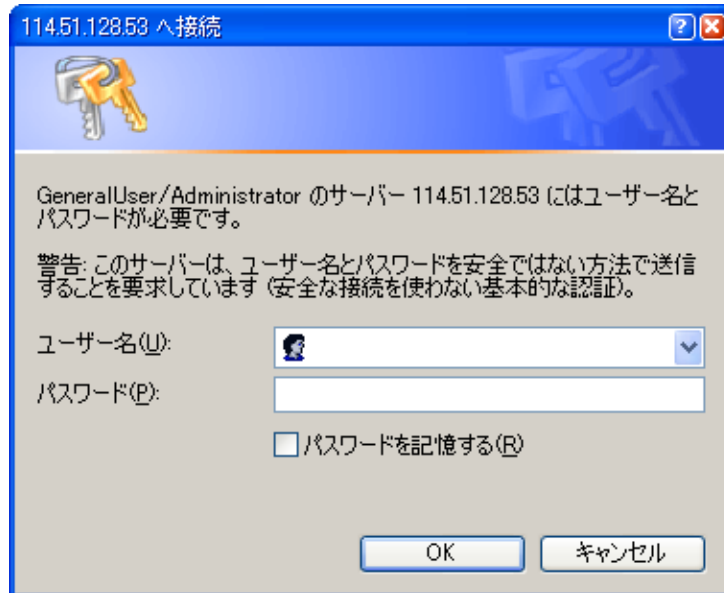
※1 「ブラウザ」とは、ホームページを閲覧するために必要なソフトウェアで、原則としてマイクロソフトの「Internet Explorer」を使用します。

3. ブラウザの「アドレス」欄に、お客様にお渡しの接続設定情報のお客様専用アクセスURLを入力します。

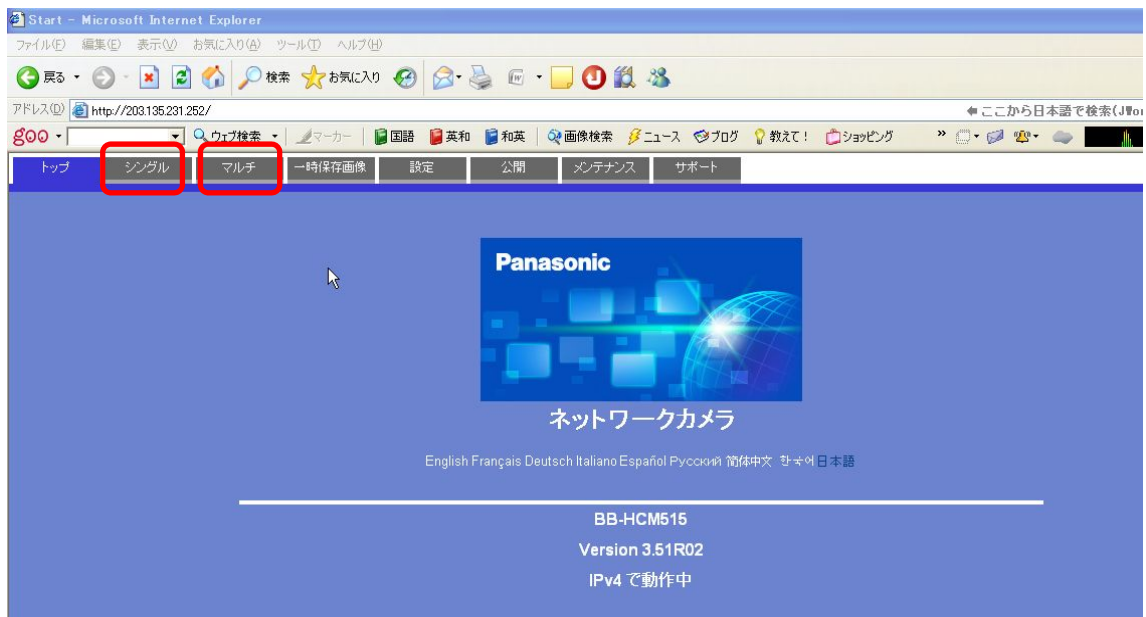


4. URLアドレスを入力すると、下に示すダイアログボックスが表示されます。この画面で、「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。半角小文字で入力します。

- ・「ユーザー名」と「パスワード」が、管理者用とユーザー用で異なります。



5. 「ユーザー名」と「パスワード」を入力すると、カメラシステムの画面が表示されます。次に「シングル」をクリックします。



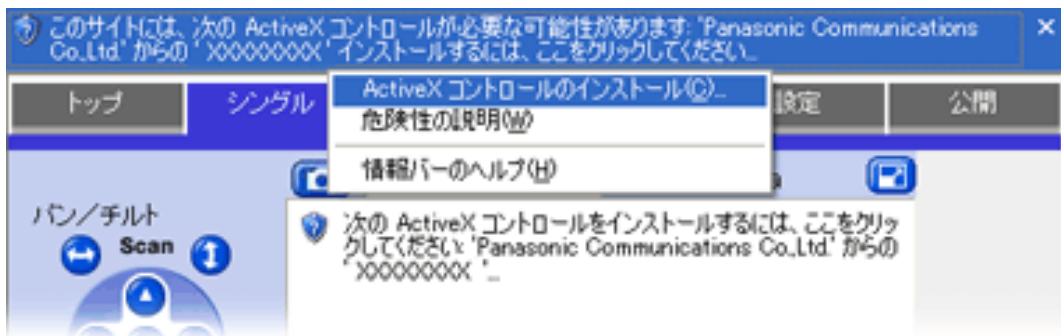
6. カメラ画面が表示されます（画像が出るまでしばらく時間をようしますが、画像と音声と同時に入ります。これ以降のカメラの詳細な動きについては 別紙A3判 14・15を参照してください。



# Windows XP Service Pack 2・3のセキュリティ警告画面が表示された場合

動画表示および音声機能を使うには、MPEG-4/MJPEGビューアプログラム(ActiveXコントロール)をインストールする必要があります。  
以下の手順に従ってインストールしてください。

1、タブ上の警告部分をクリックして、[ActiveXコントロールのインストール(C)...]をクリックする



MPEG-4の場合は、[ソフトウェアエンドユーザーライセンス契約書]画面が表示されます。内容をよくご確認のうえ、[同意する]を選択して[OK]をクリックしてください。表示されない場合は、Googleツールバーのポップアップブロックが有効になってますので、ポップアップブロックを無効または許可にしてください。 **ここをクリックする！**



2、[インストールする(I)]をクリックする



# 製品仕様

## ■ 製品仕様

外形形状	防滴タイプ	H:200ミリ×W:200ミリ×D:150ミリ
	ベーシックタイプ	H:300ミリ×W:200ミリ×D:140ミリ
本体重量	防滴タイプ	3300グラム
	ベーシックタイプ	2900グラム
本体材質		HI耐衝撃性樹脂
・取手		強化プラスチック樹脂
・通風口部		IPXプラスチック製 ルバータイプ36π
・座定部		エチレンプロピレンゴム
三脚寸法		本体設置時 三脚高 220ミリ～560ミリ
三脚重量		800グラム ベーシックタイプは三脚無
本体電源		コンセントタイプAC100V 50h、60h併用
カメラ部		BBHCM511 4インチ
		32万画素・CCDセンサー・逆行補正
		MPEG-4&JPEG方式
		パン・チルトリモート操作
ルーター部		チャンネル数 IEEE802.11n:13
		周波数 2, 4 GHz 帯
		伝送速度 最大150Mbps
		伝送方式 直交波周波数数分割多重変調
スピーカー		BSSP04AWH マルチメディアスピーカー
		周波数 260HZ～1800HZ
		動作環境 温度5～40℃ 湿度20～80%
		最大出力 3W
本体保証期間		納品時から1年間

## ■ 故障か？と思ったら

現象	考えられる原因	処置
アクセスできない (インジケータランプが 点灯・点滅)	データカード(FOMA/EM)の電波状況 が不足しています。	お手持ちの携帯(FOMA)で電波受信状況 を確認してください。アンテナが1本以上で あれば、アクセスできます。 通信エリアは、通信会社のHPで確認でき ます。
アクセスできない (アクセスランプがグリーン)	ダイナミックDNSの接続にタイムラグが あります。	アクセス側の環境にもありますが、光通信 ケーブルとデータカード通信とはDNSの アクセスタイムが異なってきます。最大5分 程かかる場合があります。
パスワードがわからない	使用マニュアルに本体アクセスURL ID、パスワードが記載されてます 厳重に管理してください。	お忘れの場合、カスタマーセンターに本体 番号をお知らせください。ユーザー様確認 のため折り返しお電話いたします。
カメラからの音が聞こえない	・受話ボタンが × になっている ・音量が最小になっている ・PCの音量がミュートか最小になっている	スピーカーの × をクリックすると音声可能と なります。
パソコンでしゃべっても カメラから音が出ない	・音声操作ボタンが × になっている ・PCのマイク入力がミュートになっている	マイクのマークに × が付いていればクリック 送話可能となります。送話時は音声入力は できません。
カメラの画質が悪い	・カメラ画面左のコントロールパネル内 解析度が動き優先か普通となっている	解析度を画像優先にクリックする。
レンズが破損した	カメラドーム部に汚れがついた。	ドーム部を中性洗剤でふき取ってください ドームの破損は交換(有償)となります
パソコンでアクセスしたら セキュリティ警告画面が表示 された。	初めてアクセスするPCはActiveXコン ロールをインストールする必要があります 画像・音声分で2回行います。	タブ上の警告部分をクリックしてライセンス 契約書に 同意・OKをクリックすればイン ストールでき画像・音声が表示されます。

## アフターサービス・コールセンターについて

- ・システムの機能設定変更
- ・商品の故障・不具合
- ・接続・設定に関する問い合わせ
- ・追加子機の申込み
- ・その他お問い合わせ

### ■WinDeViewカスタマコンタクトセンター

電話：050-1600-0893

FAX092-651-2887

受付時間：10時～18時（土・日祝日除く）

### 保証に関するお願い

ボックス内、各機器に関する保証書はボックス製品番号でカスタマコンタクトセンターで厳重に管理保管しております。補償に関しましてセンターにボックス製品番号をお伝え願えれば対応いたします。部位別機器に関しては1年間、ボックス本体につきましても出荷後1年間の製品保証となります。保証期間終了後は実費となります。

製造物責任法に対する補償に対しましてはこの限りではありません。ボックス保証書に出荷日と製品番号が記載されているかご確認ください。

尚、メンテナンス及び保証修理に関しましての商品送料負担は、センドバック方式とさせていただきます。



製造販売元

株式会社 WINディフェンス

〒812-0052

福岡市東区箱崎2丁目18-16 TEL092-986-0440 fax092-986-0441

## メンテナンス価格表

1、カメラ初期設定：モバイル接続、ルーター接続含む  
¥20,000

### 2、カメラ機能 遠隔操作設定

：基本設定 ネットワーク設定(IPV4)プロシキ設定・ダイナミックDNS設定  
カメラ映像配信・音声設定・日時設定

：ユーザー設定 管理者・一般ユーザー設定

：その他設定 画面表示・マルチ画面設定・公開時間設定変更・外部出力  
アナログビデオ出力・インジケーター他、システム設定

\*各ジャンル毎、1ヶ所 ¥2,000

### 3、PCでのカメラ画像間隔変更

静止画像、JPEG, MPEG-4(ポップアップブロックの解除等)

\*☎にての指導 1回 ¥3,000

4、出張手数料 交通費実費プラス¥5,000と上記作業が  
プラスされます。